



## 自然を守り生かして

菅生沼とその周辺地域の活性化について



**議員**  
 当市の自然豊かな菅生沼とその周辺には市の天然記念物に指定されたタチスミレや18種もの絶滅危惧種が生息している。現在水域面積の減少問題など環境の保全が喫緊の課題である。市が把握する状況と、市で行う事業があるのか伺う。また、どのように菅生沼を位置づけているのか。

**総務部長**  
 菅生沼は、首都圏でも自然観察ができる数少ない観光スポットである。当市にとって菅生沼

は貴重な地域資源である。現在県があすなるの里と自然博物館をつなぐ棧橋の架けかえ工事を行っているほか、地元の団体などにも環境整備に協力をいただいている。また「じょうそう未来創生プラン」で菅生沼周辺地域を環境保全ゾーンとし、今後自然環境の保全に努めるとした位置づけである。

**議員**  
 保全と言うのであれば、今何かしらの手段を考えなければ絶滅危惧種が失われるのは必至である。当市において、保全も含め、周辺地域を活性化するような計画や展望などがあるか。

**総務部長**  
 この地域は景観に大きく影響を及ぼす行為は厳しく規制されている。リゾート地のように開発する予定はない。しかし今後地元団体と環境の保全に努め、貴重な地域資源を生かし人が集まる仕掛けを検討し、あすなるの里や自然博物館と連携し訪問客の増加につなげていきたい。

**議員**  
 難しい問題だが、本当に多くの方の知恵や力を出し合っ、前向きにこの菅生沼の保全と良さを広めていくことに注力していただきたい。

## 平成30年2月定例会議

平成30年常総市議会（2月定例会議）が、2月28日から3月22日までの23日間の日程で開かれました。

今定例会議には、平成30年度一般会計予算を含む議案39件を市長が提出。初日の本会議で提案理由の説明があり、後日、議案質疑を行い、各常任委員会、予算特別委員会に付託され、各委員会（分科会）において詳細に審議がなされました。

最終日には、市長から人事案件1件が追加提出され採決の結果、予算を含む議案39件、人事案件1件が原案のとおり可決・同意了承されました。また、請願2件のうち、1件は採択、1件が趣旨採択となりました。最後に、議会改革特別委員会の委員長から議会活動・議員定数等及び経費の検証に関する最終報告があり、承認されました。

### 議案第70号

常総市すくすく医療費支給に関する条例の一部を改正する条例について

この条例の一部改正は、従来、

## 審議結果

マル副制度で所得制限を超えた小児と、常総市在住の中学1年生から高校3年生を対象としていたすくすく医療費の支給を、平成30年4月から、高校生に限らず「保護者に生計維持されている高校生相当年齢のもの」に対象を広げるものです。今回の拡充により高校生相当年齢の子を養育する親を経済的に支援し、少子化対策の充実に推進することを目的としています。

### 議案第72号

常総市いじめ防止対策委員会条例について

この条例は、教育委員会の付属機関として常総市いじめ防止対策委員会を設置し、その組織、会議等については必要な事項を定めるものです。これは、いじめ防止対策推進法に基づき、いじめの防止等の対策を実効的に行い、いじめによる重大事態等の発生を防止することを目的としています。対策委員会の委員の任期は3年とし、いじめの防止等に関する知識及び経験を有する者5人以内で組織するもので、教育委員会の諮問に応じ調査及び審議を行いその結果を答申すると規定しています。